

## 道徳だより



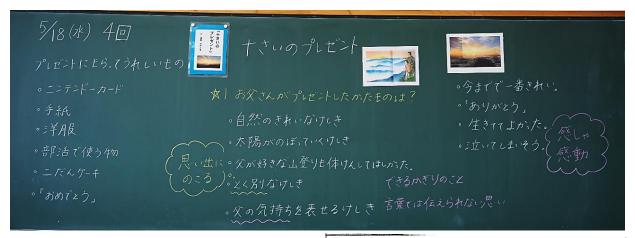


5/18 (水)

## 「十さいのプレゼント」の授業から

「形のないものがもつ素晴らしさに気付き、それらに感動する心を大切に していこう。」というねらいで授業を行いました。

教科書のお話「十さいのプレゼント」を読んで、十歳になった娘のあやを早朝登山に誘い、山頂からの美しい日の出の風景を誕生日プレゼントとして見せたお父さんの気持ちと、その風景を見たあやの気持ちを考えました。「お父さんが、あやにプレゼントしたかったものは何か」「なぜ形に残るものではなく、この景色だったのか」について様々な意見が出ました。自然の風景や親の愛情といったものがもつ、「形のないものだからこその素晴らしさ」に気付き、それらを感じ取り、感動する心をもつことができました。



本当にすてきなプレゼン小は、自分の心が美しくなったり思い出になるものだと思いました。

これから、母の日、父の日のプレセントは言葉に表わせないくらいの気は手ちもことでけたいで

たん生日はお母さんが命がけて生んでくれた日かのでお母さんに感しずしたいです。お金で買う物より気持ちの方がうれしいことがわかりました。

これからの人生で感動や感しゃを感じていきたい。ただのもののプレゼントい外にも、自然の美しさも『プレゼン』というのが分か。た。 NICE

